

機械器具(56) 採血又は輸血用器具
管理医療機器/特定保守管理医療機器
一般的名称：血液・医薬品用加温器 JMDN 10447000

アニメックAM-301

【警告】

＜使用方法＞

- 確実に接地を行って使用して下さい。
(他の医療機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。)
- 使用可能流量範囲より少ない流量では、使用しないでください。
(血液・血液製剤の加温時、過温により溶血する恐れがあります。)

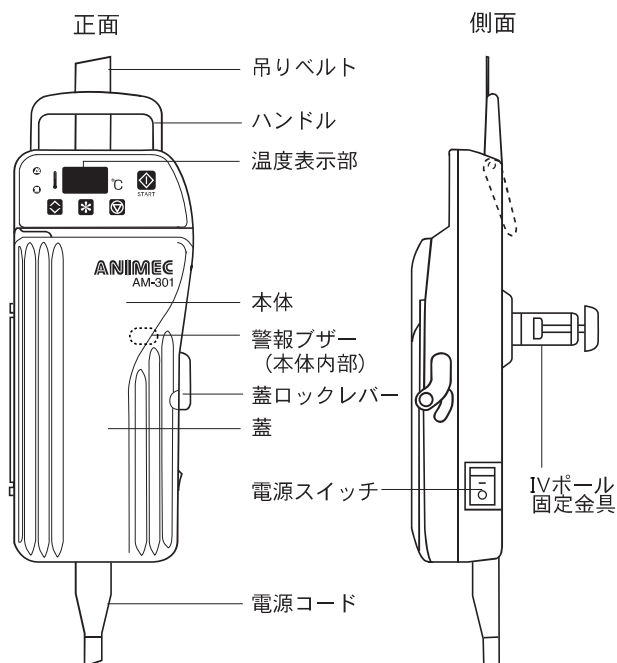
【禁忌・禁止】

＜取扱い＞

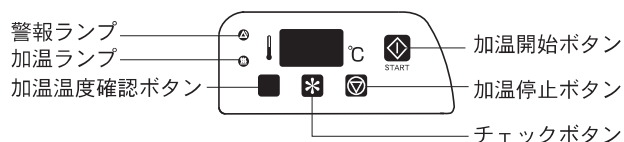
- 器械を、水や消毒液などの液体に浸さないでください。
- 器械を、流水等で、水洗いしないでください。
アニメックは、防水構造にはなっていません。
(器械内部に液体が侵入すると漏電し、感電や火災が発生する恐れがあります。)

【形状・構造及び原理等】

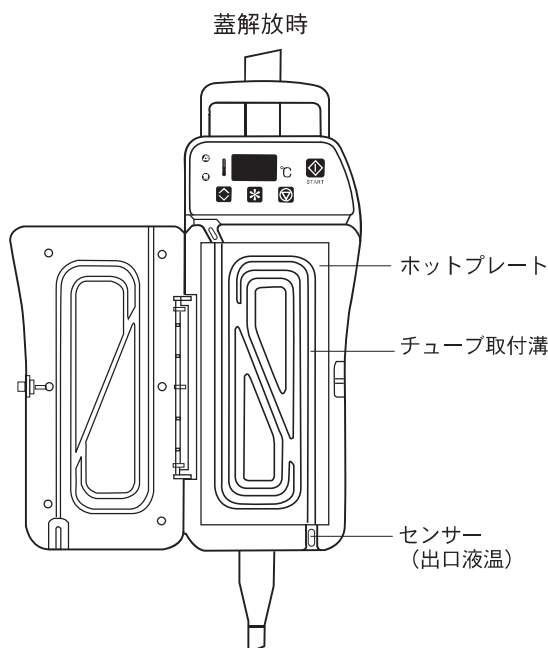
本体形状及び各部名称



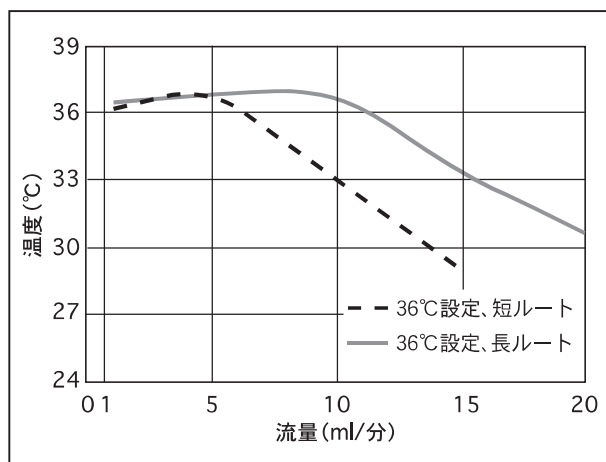
操作部



本体形状及び各部名称



参考値



上記条件

* 実際の液温は、室温・入口液温・設定値、機器から患者までの距離等の影響により、変化します。

* 本体出口から3cm下流のチューブ内の液温

使用器械：アニメックAM-301-5B0

使用液体：水

室温：20℃

流入液温：20℃

【使用目的、効果又は効能】

＜使用目的＞

- ・ 血液及び血液製剤の加温・輸液の加温
- ・ 輸液の加温

取扱説明書を必ずご参照ください。

【品目仕様等】

	AM-301-4B0	AM-301-5B0
適用チューブ外径	3.0～4.0mmφ	4.1～5.0mmφ
使用可能流量範囲	1～20ml/分*1	
電源定格	100V～(AC), 50/60Hz	
消費電力	78W	
ホットプレート温度 (加温定常時)	最大42℃*2	
本体寸法	110(W)×55(D)×265(H) [mm] 但し、電源コード、固定金具類を除く	
本体重量	800g 但し、電源コード、固定金具類を除く	
温度表示誤差	±3℃	

*1 チューブ取付ルートが最長の場合、流量20ml/分(1200ml/時)まで加温可能。チューブ取付ルートが最短の場合、流量15ml/分(900ml/時)までが、限界です。

*2 ホットプレート中央部の表面温度の、最高到達温度を示します。加温中の定常状態のホットプレート温度ではありません。

【操作方法又は使用方法】

- 付属品を本体に取付ける。
 - ・吊りベルト
本体のハンドル固定部に附属の吊りベルトを通す。折り返して、アジャスターに通して固定する。
 - ・IVクランプ
本体の下蓋の取付位置に、IVポール組立品を付属品の六角レンチを使用して取付ける。
- IVポール等に、機器を取付ける。
 - ・吊りベルト
吊りベルトのリングをIVポールの先端等に掛けて本体を吊り下げる。
 - ・IVクランプ組立品
IVポールのポール部分にIVクランプ組立品を挟んで、固定ネジで固定する。
- 蓋を開きチューブをホットプレートに取付ける。
- 使用するチューブに液を満たす。
- コンセントに電源プラグを差し込み、電源スイッチをONする。
- チェックボタンを押して警報装置の動作確認を行う。
- 加温開始ボタンを押し加温を開始する。
- 液の投与が終了したら、加温停止ボタンを押し加温を停止する。
- 電源スイッチをOFFした後、蓋を開きチューブを取り外す。
- 電源プラグをコンセントから抜き、機器をIVポール等から外す。

* 使用中に、警報ブザー・警報ランプが作動した時は、電源スイッチをOFFにして、機器を冷めるまで待ちます。機器が冷えた後、再度、電源スイッチをONにして、再使用してください。もしも、再使用後に、再び警報ブザー・警報ランプが作動した時は、機器の使用を中止し、修理・点検してください。

【使用上の注意】

- 機器を設置する時は、次の事項に注意してください。
 - 1) IVポールに吊るされた輸血セット・輸液セットの(血液・薬液のボトルに連結した)中間チューブと、IVポールに吊るした又は固定された機器の位置に注意してセットしてください。
 - 2) 使用するチューブが、破損していないか確認してください。
- 機器を使用する前に、日常点検(始業前点検)を実施してください。
- 機器の使用中は、次の事に注意してください。
 - 1) 血液・輸液の量に注意して、投与が終了した場合、加温停止ボタンを押して、加温を停止させてください。(長時間使用しない時は、電源スイッチをOFFにし、電源から接続を外してください。)
 - 2) 加温中は、蓋を開けないでください。
 - 3) 加温中は、本体を布団や毛布等で覆わないでください。
 - 4) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で、加温を停止させるなど、適切な措置を講じてください。
- 適用チューブ以外のチューブを使用しないでください。適用チューブ以外のチューブを使用した場合、次のようになります。
 - a) 適用チューブ径より太いチューブを使用した場合、機器にチューブを取付けられません。
 - b) 適用チューブ径より細いチューブを使用した場合、ホットプレート上の溝とチューブの密着度が悪くなり、液の温まる温度が低くなります。
- 機器の使用後は、次の事項に注意してください。
 - 1) 水のかからない場所に保管してください。
 - 2) 気圧・温度・湿度・風通し・直射日光・埃・塩分/硫黄分を含んだ空気などにより、悪影響の生じる恐れがない場所に、機器を保管してください。
 - 3) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所には、保管しないでください。
 - 4) 機器は、次の使用に支障がないように、必ず清浄しておいてください。
- 機器が故障した時は、勝手に分解せず、故障内容を適切に記述し、修理は、専門家に依頼ください。
- 機器は、改造しないでください。
- 暫く使用していなかった機器を再使用する時は、使用前に必ず機器が、正常に且つ安全に作動することを確認した後、再使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

・使用環境条件

0℃～35℃, 30%～90%RH 但し、結露しないこと

・保管環境条件

-10～50℃, 10～95%RH 但し、結露しないこと

・耐用期間

5年(自己認証による)

取扱説明書を必ずご参照ください。

【取扱上の注意】

- ・お手入れ時、流水で洗浄したり、水に浸したりしないでください。
- ・お手入れ時、機器をコンセントから外してください。
- ・機器が冷えてから、お手入れしてください。

【保守・点検に係る内容】

・日常点検

* 始業前点検

取扱説明書「8. 保守・点検及びお手入れ」の、「始業前点検」の手順に従い、始業前点検を行ってください。

・定期点検

2年に1度は、定期点検を実施してください。

点検は、弊社（菱有工業株式会社）までご依頼下さい。

・お手入れ

A. ホットプレート・蓋（蓋裏面）

消毒用アルコールを染み込ませた布で、表面や溝・凹凸を拭き、その後乾いた布で拭く。

B. 本体ケース

消毒用アルコールを染み込ませた布で、本体の表面や内面を拭き、その後乾いた布で拭く。

C. 吊りベルト及び固定金具

消毒用アルコールを染み込ませた布で、吊りベルト・固定金具を拭き、その後乾いた布で拭く。

【包装】

1台/1箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

*・製造販売

エルテック株式会社

〒460-0003

名古屋市中区錦二丁目18番5号 白川第6ビル

Tel：052-201-7308 Fax：052-232-2870

*・製造

菱有工業株式会社 高田工場

〒944-0101

新潟県上越市板倉区稲増192の5

Tel：0255-78-2945 Fax：0255-78-2967